

【記入例】

別記様式第1号の2の2の2の2（第4条の2関係）（第51条の11の3関係）

(1) 防火
統括 防災 管理者選任（解任）届出書

(3) 千葉市 ▲▲ 消防署長 殿		(2) 平成〇〇年〇月〇日		
		(4) 届出者 住所 千葉市▲▲区〇〇町4丁目〇番〇号 <small>（法人の場合は、名称及び代表者氏名）</small>		
		氏名 ㈱〇〇ビル 代表取締役 〇〇〇〇 印		
(5) 防火 統括 防災		下記のとおり、統括 防火 管理者を選任（ 解任 ）したので届け出ます。		
記				
防火 対 象 物	建築物 又 は 其 他 の 工 作 物	所在地	(6) 千葉市▲▲区〇〇町4丁目〇番〇号	
		名称	㈱〇〇ビル 電話 (〇〇〇) 〇〇〇〇	
		用途	(8) 複合用途 令別表第1 (9) (16) 項イ	
		種別	(10) <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 収容人員 (11) 300人	
統 括 防 火 ・ 防 災 管 理 者	選 任	フリガナ 氏名・生年月日	(12) 消防 一郎 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生	
		住所	(13) 千葉市〇〇区〇〇町1丁目〇番〇号	
		選任年月日	(14) 平成〇〇年〇〇月〇〇日	
	資 格	講 習	種別	(15) <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 <input type="checkbox"/> 防災管理に関する講習
			講習機関	(16) 千葉市消防局
			修了年月日	(17) 平成〇〇年〇〇月〇〇日 年 月 日
		(18) その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 号 ()	<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 号 ()
<input type="checkbox"/> 規則第2条第 号 ()	<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 号 ()			
解 任 者	氏名	(19) 消防 花子		
	解任年月日	(20) 平成〇〇年〇〇月〇〇日		
	解任理由	(21) 転勤のため		
その他必要事項		(22)		
※ 受付欄		※ 経過欄		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 「防火 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

【記入例】

項 目	記 入 要 領	
(1) 届出の標題	「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を横線で消します。	
(2) 年月日	届出した年月日(和暦)を記入します。	
(3) 宛先	防火対象物等の所在地を管轄する消防署長宛とします。 中央区 → 中央消防署長 花見川区 → 花見川消防署長 稲毛区 → 稲毛消防署長 若葉区 → 若葉消防署長 緑区 → 緑消防署長 美浜区 → 美浜消防署長	
(4) 届出者	連名の場合 「別紙のとおり」と記入し、別紙(連名署等)を添付します。 別紙には、当該防火対象物等の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入し、押印します。	
	主要な者等の場合 主要な者等(共同防火管理協議会の代表者など)の住所、氏名を記入し、押印します。 法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入し、押印します。 協議会構成員一覧表など、主要な者等がわかる書類を添付する必要があります。	
(5)	防火・防災 「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を横線で消します。	
	選任・解任 選任と解任を行う場合は、そのままにします。 選任のみを行う場合又は解任のみを行う場合は、不要な文字を横線で消します。	
そ 防 火 の 対 他 象 物 の 又 工 は 建 築 物 物	(6) 所在地 当該防火対象物等の所在地を記入します。	
	(7) 名称 「〇〇ビル」など、当該防火対象物等の名称及び電話番号を記入します。	
	(8) 用途 当該防火対象物等の用途を、政令別表第1に掲げる用途等により、「飲食店」「物販店」「事務所」等を記入します。複数の用途が存する場合は、「複合用途」と記入します。	
	(9) 令別表第1 (8)の欄に記載した当該防火対象物等の用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い、「(3)項ロ」「(4)項」「(15)項」「(16)項イ」「(16)項ロ」等の要領で記入します。	
	(10) 種別 政令第3条の防火対象物等の区分に該当する□にレを付けます。	
	(11) 収容人員 規則第1条の3の算定基準により算定した、防火対象物等の全体の収容人員を記入します。	
統 括 防 火 ・ 防 災 管 理 者	選 任	(12) 氏名・生年月日 統括防火・防災管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
		(13) 住所 統括防火・防災管理者となる者の住所を記入します。(住民登録をしている住所)
		(14) 選任年月日 管理権原者から当該防火対象物等の統括防火・防災管理者として選任された年月日を記入します。
		(15) 種別 ・統括防火管理者に係る届出の場合は、受講した防火管理講習の甲種又は乙種の□にレを付けます。 ・統括防火・防災管理者に係る届出の場合は、受講した防火管理講習の甲種の□にレを付け、防災管理に関する講習の□にレを付けます。 ・統括防災管理者に係る届出の場合は、防災管理に関する講習の□にレを付けます。
		(16) 講習機関 防火・防災管理に係る講習を受けた機関名を記入します。 (例:「千葉市消防局」、「〇〇市消防本部」など)
		(17) 修了年月日 防火・防災管理に係る講習の修了証に記載されている年月日を記入します。
		(18) その他 講習修了以外の資格者を選任する場合、その根拠法令及び資格内容を記入します。
		解 任
	(20) 解任年月日 管理権原者から当該防火対象物等の統括防火・防災管理者を解任された年月日を記入します。	
	(21) 解任理由 「転勤のため」「退職のため」など具体的に記入します。	
(22) その他必要な事項	1 統括防火・防災管理者を委託して選任する場合は、その旨を記入します。 (例:外部委託による選任) 2 その他必要な事項を記入します。	

※	届出書には、統括防火・防災管理者の資格を証する書面等を添える必要があります。 ①防火・防災管理者の資格を証明する書類(例:防火・防災管理講習の修了証など) ②統括防火・防災管理上必要な業務を適切に行うために必要な権限を付与されていること等を示す書類 (例:統括防火・防災管理者の資格を有する者であるための要件の確認書(交付例))
※	この頁で言う「防火対象物等」とは、「防火対象物又は建築物その他の工作物」を指します。